

《市民の取り組み》

1 市民の取り組み

基本目標 1 健康な生活習慣を実践しよう！

(1) 栄養・食生活

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① 肥満児(ローレル指数※ ¹ 160以上)の減少	小学6年生	3.6%	3.3%	4.2%	×	3%以下
	中学3年生	3.4%	3.2%	3.4%	×	3%以下
② 肥満(BMI※ ² 25.0以上)の人の減少	20～60歳代の男性	23.5%	19.3%	19.3%	○	15%以下
	40～60歳代の女性	14.0%	12.5%	8.0%	○	11%以下
③ やせ(BMI 18.5未満)の人の減少	20歳代の女性	28.1%	18.1%	12.2%	○	8%以下
④ 朝食を欠食する人の減少	小学6年生	8.7%	4.4%	8.6%	→	0%
	中学3年生	13.3%	6.7%	12.3%	→	
	20歳代	26.8%	19.9%	33.3%	×	13%以下
⑤ 野菜を毎日摂取する人の増加	緑黄色野菜 一般	35.4%	47.7%	33.2%	×	60%以上
	その他の野菜 一般	36.5%	48.3%	37.6%	→	
⑥ カルシウムに富む食品を毎日摂取する人の増加	牛乳・乳製品 一般	42.2%	51.1%	53.1%	○	60%以上
⑦ 外食時に栄養成分表示を参考にする人の増加	中学3年生	28.2%	31.1%	17.7%	×	34%以上
	一般	36.8%	40.9%	36.4%	×	45%以上
⑧ 夕食を家族とまったく一緒に食べない児童・生徒をなくす	小学6年生	1.6%	0.8%	1.3%	→	0%
	中学3年生	4.7%	2.4%	3.0%	→	

※¹ ローレル指数は、学童期の発育状態を知る目安として使われています。100以下はやせすぎ、101～115はやせぎみ、116～144は標準、145～159は太りぎみ、160以上は太りすぎとなります。
計算式：ローレル指数＝(体重(kg)／身長(cm)³)×10⁷

※² 肥満の判定は、BMI (Body Mass Index)で計算される指数による肥満度の判定方法であり、日本肥満学会による肥満の判定基準により判定しました。この指数は22を標準とし、18.5未満ではやせ、25.0以上では肥満となります。
計算方法：BMI＝体重(kg)／身長(m)²

(2) 身体活動・運動

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① 学校の授業以外で意識的に身体を動かすなどの運動をする児童・生徒の増加	小学6年生	83.1%	89.1%	77.1%	×	95%以上
	中学3年生	48.7%	53.9%	47.6%	×	59%以上
② 運動習慣のある人の増加	16～64歳男性	21.0%	26.0%	49.2%	○	31%以上
	16～64歳女性	17.3%	22.7%	42.3%	○	28%以上
	65歳以上男性	40.0%	45.0%	66.3%	○	50%以上
	65歳以上女性	29.4%	34.7%	69.0%	○	40%以上

(3) 休養

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① 睡眠による休養が十分にとれていない人の減少	小学6年生	22.1%	21.1%	20.4%	○	20%以下
	中学3年生	47.5%	45.3%	43.5%	○	43%以下
	一般	36.5%	32.8%	36.9%	×	29%以下

(4) 喫煙

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値		
			目標値	H29年度 評価値	区分			
①	成人の喫煙率の減少	20歳以上	13.8%	10.9%	27.2%	×	8%以下	
②	未成年の人の喫煙をなくす	16～19歳男性	3.4%	1.7%	0.0%	○	0%	
		16～19歳女性	3.3%	1.7%	0.0%	○		
③	喫煙の影響を受ける疾患についての十分な知識の普及	肺がん	中学3年生	85.7%	92.9%	80.6%	×	100%
			一般	79.8%	89.9%	82.9%	→	
		ぜんそく	中学3年生	50.8%	75.4%	59.3%	→	
			一般	60.4%	80.2%	64.1%	→	
		気管支炎	中学3年生	65.3%	82.7%	65.9%	→	
			一般	64.9%	82.5%	70.2%	→	
		心臓病	中学3年生	54.3%	77.2%	50.7%	×	
			一般	45.8%	72.9%	48.6%	→	
		脳卒中	中学3年生	54.0%	77.0%	49.7%	×	
			一般	48.0%	74.0%	51.6%	→	
		胃潰瘍	中学3年生	39.8%	69.9%	40.0%	→	
			一般	30.0%	65.0%	31.0%	→	
		妊娠への影響、 未熟児など	中学3年生	84.6%	92.3%	78.0%	×	
			一般	77.7%	88.9%	80.8%	→	
		歯周病	中学3年生	68.3%	84.2%	61.3%	×	
			一般	40.5%	70.3%	44.3%	→	
④	分煙対策等を行っていない家庭の減少	一般	8.6%	4.3%	8.1%	→	0%	
⑤	分煙対策等を行っていない職場の減少	一般	7.9%	4.0%	8.2%	×	0%	

(5) 飲酒

指 標		対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値	
				目標値	H29年度 評価値	区分		
①	未成年の人の飲酒をなくす	16～19歳男性	13.8%	6.9%	3.1%	○	0%	
		16～19歳女性	6.7%	3.4%	0.0%	○		
②	多量に飲酒する人の減少	一般	4.0%	3.6%	3.8%	→	3.2%以下	
③	多量な飲酒の影響を受ける疾患 についての知識 の普及	肝臓疾患	中学3年生	64.4%	82.2%	63.6%	×	100%
			一般	75.7%	87.9%	77.4%	→	
		妊 娠 へ の 影 響、未熟児など	中学3年生	76.0%	88.0%	72.7%	×	
			一般	67.7%	83.9%	72.7%	→	
		胃潰瘍	中学3年生	50.2%	75.1%	43.8%	×	
			一般	47.6%	73.8%	46.6%	×	
		高血圧症	中学3年生	68.3%	84.2%	66.6%	×	
			一般	51.9%	76.0%	54.8%	→	
		脳卒中	中学3年生	59.5%	79.8%	56.5%	×	
			一般	48.5%	74.3%	52.2%	→	
		がん	中学3年生	51.3%	75.7%	50.1%	×	
			一般	37.2%	68.6%	36.8%	×	
		心臓病	中学3年生	52.6%	76.3%	51.7%	×	
			一般	38.1%	69.1%	39.8%	→	
		認知症	中学3年生	33.5%	66.8%	33.7%	→	
			一般	16.8%	58.4%	23.0%	→	

(6) 歯と口腔の健康

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① むし虫歯のない幼児・児童の増加	3歳児	86.7%	88.4%	90.6% (H28)	○	90%以上
	小学1年～6年生	86.5%	88.3%	93.1% (H28)	○	90%以上
② 歯みがきを1日3回以上する人の増加	小学6年生	27.9%	33.0%	26.8%	×	38%以上
	中学3年生	17.7%	19.9%	16.0%	×	22%以上
	一般	21.0%	26.0%	21.4%	→	31%以上
③ 歯間清掃用具を使用している人の増加	35～44歳	12.5%	15.3%	21.2%	○	18%以上
	45～54歳	15.6%	18.3%	27.0%	○	21%以上
	一般	17.8%	25.4%	24.6%	→	33%以上
④ 定期的に歯科検診を受けている人の増加	55～64歳	41.7%	46.9%	48.4%	○	52%以上
	一般	38.2%	43.6%	51.0%	○	49%以上
⑤ 定期的に歯石除去等を受けている人の増加	55～64歳	41.7%	46.9%	46.0%	→	52%以上
	一般	36.5%	41.8%	46.7%	○	47%以上
⑥ 8020運動※ ³ を知っている人の増加	小学6年生	35.1%	44.1%	22.0%	×	53%以上
	中学3年生	23.7%	37.4%	35.6%	→	51%以上
	一般	56.3%	78.2%	63.0%	→	100%
⑦ 歯周病の予防法を知っている人の増加	小学6年生	25.2%	27.6%	35.8%	○	30%以上
	中学3年生	12.0%	22.5%	24.8%	○	33%以上
	一般	32.6%	47.8%	49.3%	○	63%以上
⑧ 歯肉に炎症所見を有する人の減少	20歳代	15.5%				減少傾向へ

※³ 「8020(はちまるにいまる)運動」とは、80歳になっても自分自身の歯を20本以上保つことを目標に、若いうちから歯や歯茎の健康づくりを進めようという運動です。

基本目標 2 健康な社会環境を実現しよう！

(1) 地域活動の活発化と参加の促進

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① 地域活動に参加している人の増加	16～64歳男性	37.5%	42.8%	42.1%	→	48%以上
	16～64歳女性	46.5%	51.8%	44.2%	×	57%以上
	65歳以上男性	60.9%	66.0%	48.5%	×	71%以上
	65歳以上女性	44.0%	49.0%	54.0%	○	54%以上

(2) 健康意識を高めるネットワークの強化

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H28年度 評価値	区分	
① 食育推進協力店 ^{※4} 登録数の増加	登録施設数	46 施設	増加	39 施設	×	増加傾向へ
② 受動喫煙防止対策実施施設 ^{※5} 数の増加	認定施設数	113 施設	増加	169 施設	○	増加傾向へ
③ 健康チェック(食品衛生協会会員対象)利用者数の増加	実施者数	124 人	増加	68 人	×	増加傾向へ

※4 食育推進協力店とは、飲食店における栄養成分表示を始め、食育や健康に関する情報を提供する施設として愛知県に登録された店舗です。

※5 受動喫煙防止対策実施施設とは多数の者が利用し、かつ、建物内全体が禁煙で、そのことを標示しており、屋内には灰皿が置いていない施設として、愛知県に認定された施設です。

基本目標3 社会生活を送るために必要な健康づくり！

(1) こころの健康づくり

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① 自殺者の減少(人口10万人あたり)		22.6人 (H22)	減少	20.8人 (H27)	○	減少傾向へ
② ストレス解消法をもっている人の増加	一般	70.1%	75.1%	72.9%	→	80%以上
③ こころの不調が続いた時に医療機関等を受診する人の増加	一般	38.1%	44.1%	35.1%	×	50%以上

(2) 子どもの健康づくり

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値	
			目標値	H28年度 評価値	区分		
① 低出生体重児の割合の減少		10.5%	減少	9.0%	○	減少傾向へ	
② 妊娠11週以下での妊娠の届出率の増加		96.4%	98.2%	96.2%	×	100%	
③ 妊婦歯科健康診査を受診する人の増加		33.1%	増加	35.0%	○	増加傾向へ	
④ 妊婦の喫煙をなくす		3.6%	1.8%	1.5%	○	0%	
⑤ 妊婦の飲酒をなくす		2.1%	1.1%	0.4%	○	0%	
⑥ ハッピー・パパママ教室 ^{※6} に参加する人の増加	妊婦	21.6%	24.3%	23.1%	→	27%以上	
⑦ 乳幼児健康診査を受診する人の増加	4か月児	96.5%	98.3%	96.9%	→	100%	
	1歳6か月児	97.5%	98.8%	98.7%	→		
	3歳児	94.2%	97.1%	96.7%	→		
⑧ 予防接種を受け る人の増加	四種混合 ^{※7}	3か月～7歳6か月 未満児	97.7%	98.9%	99.9%	○	100%
	BCG ^{※8}	1歳未満児	99.2%	99.6%	98.0%	×	

(3) 高齢者の健康づくり

指 標	対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値
			目標値	H29年度 評価値	区分	
① ロコモティブ・シンドローム(運動器症候群) ^{※9} を知っている人の増加	一般	-				80%以上

※6 ハッピー・パパママ教室は平成26年度にフレッシュ・パパママ教室から名称変更になりました。

※7 四種混合は平成24年11月にポリオが加わり、三種混合から四種混合に変更になりました。

※8 BCGは平成25年4月に対象が3か月～4歳未満児から1歳未満児に変更になりました。

※9 ロコモティブ・シンドローム(運動器症候群)とは、骨、関節、筋肉などの運動器の障害のために、要介護になったり、要介護になる危険の高い状態をいいます。運動器の働きが衰えると、暮らしの中の自立度が低下し、介護が必要になったり、寝たきりになる可能性が高くなります。

基本目標 4 生活習慣病を予防しよう！

(1) 生活習慣病予防対策の推進

指 標		対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			H34年度 目標値	
				目標値	H28年度 評価値	区分		
①	がん検診を受ける 人の増加	胃がん	男性	13.6%	21.8%	11.3%	×	30%以上
			女性	16.0%	23.0%	12.2%	×	30%以上
		肺がん	男性	18.3%	29.2%	17.3%	×	40%以上
			女性	22.3%	31.2%	19.7%	×	40%以上
		大腸がん	男性	16.5%	28.3%	16.7%	→	40%以上
			女性	20.6%	30.3%	19.6%	×	40%以上
		乳がん(超音波)	女性	15.0%	17.5%	36.5%	○	20%以上
		乳がん (マンモグラフィ)	女性	10.9%	20.5%	7.3%	×	30%以上
		子宮がん	女性	11.6%	20.8%	8.7%	×	30%以上
前立腺がん	男性	1.7%	10.9%	10.4%	→	20%以上		
②	がんの標準化死亡 比 ^{※10} の減少	胃がん	男性	101.5	/	/	/	減少傾向へ
			女性	116.6	/	/	/	
		肺がん	男性	116.1	/	/	/	
			女性	98.8	/	/	/	
		大腸がん	男性	80.3	/	/	/	
			女性	106.2	/	/	/	
		乳がん	女性	70.7	/	/	/	
		子宮がん	女性	97.6	/	/	/	
前立腺がん	男性	114.1	/	/	/			

(2) 健康に関する正しい理解の促進

指 標		対 象 者	H23年度 ベース ライン値	中間評価			平成34年度 目標値
				目標値	H29年度 評価値	区分	
①	COPD ^{※11} を知っている人の増加	一般	-	/	/	/	80%以上

※10 標準化死亡比(SMR)とは、基準死亡率(人口10万人あたりの死亡数)から計算により求められる死亡数と実際に観察された死亡数とを比較した指標です。国を100とし、標準化死亡比が100以上の場合は平均よりも死亡率が高いと判断されます。

※11 COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは、有毒な粒子やガス(主にたばこの煙)の吸入による進行性の疾患であり、運動時の呼吸困難や慢性の咳・痰などの症状があります。